

冬虫夏草の摂取により男性更年期症状の改善を示唆 — 第26回日本抗加齢医学会総会にて研究成果を発表 —

第一工業製薬（本社：京都市南区、代表取締役社長：山路直貴）は、2026年6月26日（金）から28日（日）まで、パシフィコ横浜ノースで開催される第26回日本抗加齢医学会総会において、男性更年期症状に対するカイクハナサナギタケ冬虫夏草（以下カイク冬虫夏草）の可能性を検証した研究成果を発表します。

男性更年期症状はQOL低下の要因とされる一方、薬物療法には副作用や適応制限があり、非薬物的アプローチの重要性が高まっています。本研究では、40歳以上の男性を対象に無作為化二重盲検比較試験（12週間）を実施し、AMSスコア（男性更年期障害質問票）の改善を確認しました。その結果、カイク冬虫夏草が男性更年期症状の軽減に寄与する可能性が示唆されました。当日は本研究内容の詳細について発表します。

【学会概要】

- 学会名：第26回日本抗加齢医学会総会 <https://www.c-linkage.co.jp/jaam2026/index.html>
- 会期：2026年6月26日（金）～28日（日）
- 会場：パシフィコ横浜ノース（神奈川県横浜市西区みなとみらい1丁目1-2）
<https://www.pacifico.co.jp/guide/north>
 - ・現地開催（ライブ配信なし）
 - ・オンデマンド配信：一部プログラムを配信予定
配信期間：2026年7月22日（水）12:00～8月13日（木）予定

当社口頭発表：一般口演12 男性医療・女性医療・性差医療

【日時】2026年6月27日（土）9:00～10:00（本セッション内）
※本発表は上記時間帯の中で実施予定

【会場】第6会場（4階G404）

【演題】カイクハナサナギタケ冬虫夏草の摂取による
男性更年期症状の改善効果

【発表者】第一工業製薬株式会社 ライフサイエンス本部
研究部 基礎研究グループ 山本真史



※プログラムはこちら→ <https://www.c-linkage.co.jp/jaam2026/dl/program.pdf>

また、下記のセミナーを第26回日本抗加齢医学会総会と共催します。

ランチョンセミナー2 No.LS-2

【日時】2026年6月26日（金）12:30～13:20

【会場】第3会場（3階G303+304）

【演題】創造長寿医学・XPRIZE Healthspanへの挑戦
～ Japan Longevity Consortiumによる若還り介入の実装と検証～

【座長】中島孝哉先生（中島こうやクリニック院長）

【演者】堀江重郎先生（順天堂大学大学院医学研究科 創造長寿医学 特任教授）

（ご注意）本会ランチョンセミナーは整理券制となります。

■配布日時（予定）6月26日（金）8:00～12:00（※無くなり次第、終了）

■配布場所 パシフィコ横浜 ノース 1F ホワイエ

【問い合わせ先】

第一工業製薬株式会社 管理本部 戦略統括部 広報 IR 部
TEL. 075-276-3027 E-mail: d-kouhou@dks-web.co.jp
〒601-8002 京都市南区東九条上殿田町48番地2